

窓口事務支援システムの構築

○始動時期 … 平成 22 年 4 月 1 日

○設置財源 … 地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金 17,000 千円 一般 2,500 千円

○設置目的

①分庁舎窓口相談利用

来庁者対応事務の拡充及び本庁舎との事務手続きの効率化

②分庁舎とのテレビ会議利用

本庁舎と分庁舎の担当者同士の意思疎通の強化と時間短縮化

○システム概要

①光ケーブルを使用した、パソコンによる本庁舎・分庁舎双方向映像受信による相談業務システム

②テレビの生中継のような、なめらかな映像と音声で相談対応が可能

③データ共有が可能で双方で画面に同時に出しながら相談対応が可能

④相談中の映像と音声録画可能

⑤ログインを変更することでテレビ会議としての使用が可能

○導入後保守点検費 … 毎年 3,000 千円程度

○導入状況 … 全国的に稀、県内自治体では導入事例なし